

高齢者のワクチン接種が始まりました

城西病院で5月24日から、結城市民などを対象とした65歳以上の新型コロナワクチンの接種が始まりました。接種を受けることができるのは、65歳以上で、結城市民、あるいは城西病院にかかりつけで、事前に結城市の予約窓口で予約された方となります。

城西病院では、ワクチン接種をスムーズに進めるとともに、ワクチンで副反応が出た方に対して迅速に対応するため、達生堂グループの看護師や事務員など職員が一丸となって対応しました。受付時間は午後2時から4時までで、1日48人の方にワクチンを接種していきます。3週間後には2度目の接種をする必要があるため、6月14日からは倍の96人の方に接種していきます。

接種初日は、接種を受けられる方は事前に予約票に記入を済ませられ、すぐに半そでになって肩まで服をま



くり上げることのできる服装で来ていただき、スムーズに進めることができました。

接種の際には、必ず接種券（クーポン券）と予約票、免許証や保険証など本人確認のできるもの、お薬手帳もお持ちいただくとスムーズに受けることができます。
2021年5月26日



クーポン券と免許証などで本人確認をして受付



予約票チェックし、アレルギーや服用しているお薬などをチェック



医師の問診により、ワクチン接種の可否や接種後の待機時間などを指示



ワクチンを接種。多くの人は、「あつという間に終わった、痛くなかった」



基礎疾患のある方や服用しているお薬によっては、別室で数分間、経過観察



接種を終えて15分、基礎疾患のある方などは30分待ち、異常がなければ終了

